

平成 28 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 USEN  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 田 村 公 正  
(JASDAQ・コード番号：4842)  
問 合 せ 先 取 締 役 副 社 長 執 行 役 員 CFO 馬 淵 将 平  
電 話 番 号 (03-6823-7015)

## シンジケートローン契約締結のお知らせ

当社は、平成 28 年 2 月 18 日にお知らせしましたシンジケートローンの総額借換えについて、株式会社みずほ銀行をリードアレンジャーとして、10 金融機関との間で総額 300 億円のシンジケートローン契約を本日下記のとおり締結しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. シンジケートローン実施の目的と期待される効果

新シンジケートローンは、現行シンジケートローン等よりも利率が減少する点、現行シンジケートローン等において平成 31 年 3 月であった最終返済期限が平成 34 年 3 月とされる点、融資期間中の年間融資返済額が減少する見込みである点、コベナンツ（当社の誓約事項）が緩和されている点、投資制限の撤廃による戦略的な成長投資枠が確保できる点、無担保である点などにおいて、現行シンジケートローン等より当社にとって有利な条件であると評価できるものであります。このように現行シンジケートローン等のリファイナンスを当社にとって有利であると評価できる条件で行うことにより、安定した長期資金を確保することで、今後は、一定の有利子負債削減の継続により財務体質の一層の強化を図っていくとともに、当社グループ全体の余剰フリーキャッシュフローを成長投資へ充当していく予定です。

#### 2. シンジケートローン契約の概要

- (1) 組成総額：300 億円（内、タームローン 240 億円、コミットメントライン 60 億円）
- (2) 契 約 日：平成 28 年 3 月 11 日
- (3) 実 行 日：平成 28 年 3 月 31 日
- (4) 期 間：6 年
- (5) アレンジャー兼エージェント：株式会社みずほ銀行
- (6) コ・アレンジャー：株式会社新生銀行
- (7) シンジケート団：株式会社みずほ銀行他、計 10 金融機関

以 上